

早稲田大学 グローバル・エデュケーション・センター  
専任教員/テニュアトラック教員（情報） 募集要項

早稲田大学グローバル・エデュケーション・センター（Global Education Center）では、「アカデミック・ライティング」「数学」「データ科学」「情報」「英語」の5つの分野からなる「基盤教育」を中心に、様々な領域の正規科目を早稲田大学の全学生に向けて提供している。各領域のカリキュラム構築と科目提供はそれぞれの教育部門が担当しているが、情報技術とその応用に関する教育を提供する情報教育部門では、特にAI（人工知能）関連の教育プログラムの整備と教育レベルのさらなる向上が急務となっている。AI技術の急速な発展に伴い、人文社会系の学生を対象としたAIプログラミングやAI応用に関するニーズが急増しており、理工系に限らない広い分野へのAI応用を見据えた教育について、速やかな対応が必要であるためである。加えて、AI教育に限定されない全ての教育活動においてもAIを活用した授業法の開発や適正な評価法への対応が急務といえる。

このような背景から、人文社会系を含めたあらゆる領域で専門を学ぶ早稲田大学の学生を対象として、早稲田大学が必要とするAI教育をデザインし、最適なAI教育プログラムを開発するとともに、AI技術の進展に合わせて継続的な改善を担うことができる人材が求められている。加えて、人文社会系を含む広い研究領域におけるAI活用や生成AIを日常的に利活用する学生を想定した授業法や評価法についても、AIの専門的見地から研究が可能な人材が望ましい。

以上のことから、AIに関する教育プログラムの開発・運営を担うテニュアまたはテニュアトラック・ポジションの教員を募集する。

1. 募集内容	早稲田大学グローバル・エデュケーション・センター 情報教育部門 専任教員/テニュアトラック教員
2. 募集人数	1名
3. 勤務形態	常勤（任期なしあるいは任期あり（テニュアトラックの場合））
4. 採用日	2027年4月1日
5. 採用身分	教授／准教授／専任講師 または 教授（テニュアトラック）／准教授（テニュアトラック）／講師（テニュアトラック） ※採用時の受入職位は、教育・研究業績と選考過程での評価等によって決定する。
6. 任期	<u>2027年4月1日～2030年3月31日（テニュアトラックでの採用の場合）</u> <u>※当該期間満了後、教育・研究業績、ならびに勤務状況等を考慮の上、2年以内の任期で契約を更新する場合がある。</u> <u>但し、本雇用契約に関する任期付教員としての契約期間は、教授（テニュアトラック）の場合は通算して5年を、准教授（テニュアトラック）の場合は通算して7年を超えることができない。</u> ※資格に関わらず2013年4月1日以降に本学と雇用契約がある場合は、雇用期間や再任用の有無・期間について、上記任期のとおりとならない場合がある。 ※テニュアトラック審査について グローバル・エデュケーション・センターにおけるテニュアトラック制度は将来的に任期の定めのない専任教員になり得る人材を獲得することを目的とし、その候補者を任期付教員として採用する制度である。なお、本制度は任期の定めのない専任教員の枠1名に対して、テニュアトラックの任期付き教員1名を採用する

---

ものであり、複数のテニュアトラック任期付き教員に1ポストを巡る競争をさせるものではない。

テニュアトラックでの採用となった場合の任期及び審査の流れは以下の通りとなる。

(1) 任期

①教授（テニュアトラック）の場合

最大で5年。初めの任期は3年。任期満了後、教育・研究業績、ならびに勤務状況等を考慮のうえ、2年以内の任期で最大1回、契約を更新することができる。

②准教授（テニュアトラック） / 講師（テニュアトラック）の場合

最大で7年。初めの任期は3年。任期満了後、教育・研究業績、ならびに勤務状況等を考慮のうえ、2年以内の任期で最大2回、契約を更新することができる。

(2) 評価・審査

①教授（テニュアトラック）の場合

テニュアトラック評価は毎年行う。1年目は年次評価を行い、2年目に最終審査を受ける資格の有無を判定するための中間審査を行う。3年目の終了時まで、テニュアを与える（任期の定めのない教員に身分変更する）か否かを決定する最終審査を行い、結果を本人に通知する。

②准教授（テニュアトラック） / 講師（テニュアトラック）の場合

テニュアトラック評価は毎年行う。1～2年目は年次評価を行い、3年目に最終審査を受ける資格の有無を判定するための中間審査を行う。5年目の終了時まで、テニュアを与える（任期の定めのない教員に身分変更する）か否かを決定する最終審査を行い、結果を本人に通知する。

(3) 評価・審査基準

任期の定めのない専任教員への任用は、テニュアトラック期間中の本人の教育・研究業績ならびに職務遂行に関する評価を勘案のうえ、グローバル・エデュケーション・センターの教育プログラムを担える人材かどうかを多面的・総合的に審査し、決定する。

※テニュアトラック制度の詳細につきましてはグローバル・エデュケーション・センター事務所までお問合せ下さい

---

7. 就業場所

早稲田大学 主に早稲田キャンパス

※早稲田大学キャンパス内は指定屋外喫煙場所を除き、全面禁煙です。

---

8. 待遇

・勤務時間等	所定労働日および勤務時間（始業・終業時刻、休憩時間）等は、本学規程による。なお、専門業務型裁量労働制を適用し、研究業務の性質上、業務遂行の手段および時間配分の決定等については本人の裁量に委ねるものとする。
・給与	本学規程による。詳細は問い合わせること。
・研究費	本学規程による。
・諸手当	
・通勤費	

---

・休日	土曜日、日曜日、年末年始、国民の祝日、国民の祝日の一部に授業を実施することにより設ける臨時的休業日および大学創立記念日とする。ただし、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除く。
・休暇	労働基準法等法令に定められた休暇および、大学が特に定めた日（年始、夏季一斉休業等）
・社会保険	厚生年金・健康保険・労災保険・雇用保険

- 9. 担当業務 (予定)**
- (1) グローバル・エデュケーション・センター情報教育部門における、主にAI 関連分野を中心とした教育カリキュラム検討・策定に関する業務（カリキュラム策定のための学内関係箇所（グローバル・エデュケーション・センター内の各教育部門、AI 研究教育センター等の各センター、学部、研究科等）、および学内関係教員との調整等を含む）
  - (2) グローバル・エデュケーション・センター情報教育部門に係るコーディネータ業務（講師（任期付）および助手/助教等の教育指導、非常勤講師との調整、情報教育全体の統括管理などを含む）
  - (3) グローバル・エデュケーション・センター情報教育部門設置科目（主に、人文科学系・社会科学系の学生を主な対象としたAI 関連科目）の講義・演習担当（原則として春学期4～6コマ、秋学期4～6コマ相当）とこれに付随する教材の開発業務
  - (4) 人文科学系・社会科学系を含む広範囲な領域におけるAI 活用、教育におけるAI 対応、AI を活用した教育法・評価法の開発など、グローバル・エデュケーション・センター及び学内の学部、研究科等も含めた大学全体の教育や研究をサポートする研究活動
  - (5) 関連する会議・打ち合わせ会などへの出席およびそれらに関して必要な事務業務
  - (6) その他、グローバル・エデュケーション・センターが必要と認める諸業務
- ※（1）～（6）は、英語での対応を含む。

- 10. 応募資格** 着任時に他で本務を持たないもの、且つ以下の条件に該当していること。
- (1) 博士の学位を有すること、またはそれと同等以上の学識を有すること
  - (2) 大学等の高等教育機関における教育歴、またはそれと同等の活動実績があること
  - (3) 日本語および英語での講義・教材開発ができること
  - (4) 情報分野に関する書籍、論文等の業績があること

- 11. 希望する人材** 本学の基盤教育に係わる事項に熱意を持って取り組むことができ、以下のすべてに該当していること。
- (1) 「9. 担当業務（予定）」に記載の業務ができる
  - (2) AI を含めた情報学全般に関する十分な理解と実践的経験を有する
  - (3) 人文科学系・社会科学系を含めた広い領域へのAI 応用に関する研究にも積極的である

- 12. 応募方法** 応募書類を以下の申請フォームより提出する。  
すべての応募書類を応募締切までに提出することで応募が完了する。  
【応募書類】

- 
- (1) 履歴書（所定書式）
  - (2) 教育研究業績（所定書式）
  - (3) 主要な業績またはそれらの別刷 3点以内
  - (4) 最終学歴の学位取得証明書
  - (5) 学部、修士課程および博士後期課程の成績証明書
  - (6) 志望理由および研究計画（所定書式）
  - (7) 応募者について問い合わせ可能な方2名以上の情報（氏名・現職・電話番号・メールアドレス）

### 【申請フォーム】

※(1)～(6)のうち、(1)(2)(6)については所定書式を用い、その他は任意書式にて応募書類を作成の上、電子ファイルで提出すること。

※(7)は申請フォーム内で直接入力すること(5名まで)。6名以上の登録を希望する場合は、下記の「申請フォームにより提出できない場合」の指示に従うこと。

※(4)、(5)は、日本語または英語で作成されているものが望ましい。

※申請フォームにて複数回申請を行った場合は、原則として最後に申請されたものを受け付けする。

※申請フォームより提出できない場合は、以下のメールアドレス宛にメール添付にて応募書類を送付すること。

メールアドレス：gec-apply@list.waseda.jp

※応募書類の形式上、申請フォームでの提出もしくはメール添付にて送付できない場合は「15. 問合せ先」まで連絡のこと。場合によっては郵送での提出をお認めすることがある。

※応募書類に虚偽があった場合、採用を取り消しとする可能性がある。

※原則、応募書類は返却しない。郵送にて提出した場合で(3)の返却を希望する場合には、返信用封筒に所定の切手を添付のうえ、返却を希望する旨を明記した文書を同封のこと。

---

#### 13. 応募締切 2026年9月30日(水) 17:00

※郵送の場合は2026年9月30日(水)必着とする。

※期限後の提出・応募は、理由に関わらず認めない。

---

#### 14. 選考

書類選考の上、面接を行う(交通費、宿泊費等の経費は全て応募者で負担のこと)。

- (1) 第一次選考(書類選考)

選考結果は、**2026年10月下旬**までに本人宛へ通知する。

- (2) 第二次選考(面接試験)

**2026年11月下旬**までに実施予定。

※採用日において日本に居住していること。

---

#### 15. 問合せ先

早稲田大学グローバル・エデュケーション・センター 教員人事担当

TEL : 03-3204-9196

FAX : 03-6380-2859

---

---

E-mail : [gec-apply@list.waseda.jp](mailto:gec-apply@list.waseda.jp)

早稲田大学グローバル・エデュケーション・センター

URL : <https://www.waseda.jp/inst/gec/>

---

早稲田大学は、ダイバーシティ&インクルージョンの実現を推進しています。教員採用・昇進の人事審査において、性別、障がい、性的指向・性自認、国籍、エスニシティ、信条、年齢を理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせています。